

報道関係各位

2022年7月6日

クラダシ、ソーシャルグッドな世界の実現に向け
「KURADASHI」のブランドリニューアルを実施
 ～新たにブランドパーパスを策定し、気軽に・楽しく・おトクにフードロス削減を目指す～

株式会社クラダシ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:関藤竜也、以下「クラダシ」)は、創業8周年を迎える7月7日を機に新たな成長戦略に基づいた「ブランドパーパス」を策定し、「KURADASHI」のブランドリニューアルを実施することをお知らせいたします。

楽しいお買い物で、
 みんなトクする
 ソーシャルグッドマーケット
Kuradashi



■ブランドリニューアルの背景

クラダシは、ミッションを「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」、ビジョンを「日本で最もフードロス削減する会社」と定め、消費可能でありながら通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買取り、社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」で販売することでフードロスをはじめとした様々な社会課題の解決に取り組む事業を展開しています。また、売上の一部を環境保護や動物保護、医療支援などを行う社会貢献活動団体に寄付しています。

フードロス問題は自然環境への影響にも関わるなど、身近で重要な社会課題の一つとしてますます関心が高まっている一方で、「2030年までにフードロス半減」を目指すには、さらに多くの方々とともにこの問題に取り組む必要があります。しかし、関心はありながらも、社会貢献は堅苦しくてハードルの高いものと感じている方もまだまだ多い現状があります。

そのためクラダシは、より多くの方に気軽に楽しくトクしながら、社会貢献やフードロスの解決に取り組んでいただきたいと、新たに「楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケットを創る。」というブランドパーパスを策定いたしました。

【本件に関するお問い合わせ】
 広報担当: 齊藤・小平 pr@kuradashi.jp

Brand Purpose

楽しいお買い物で、みんなトクする
ソーシャルグッドマーケットを創る。

Kuradashi
Social Good Market

ブランドパーパスに基づき、サービスロゴやアイコンも「楽しさ」「親しみやすさ」を最大限伝えられるようなフォント・オレンジの色味に刷新するほか、新たにクラダシ哲学を定め、これまでの社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI」から、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」として生まれ変わります。

お や た
や さ の
す し し
◀ ◀ ◀

Kuradashiは、いろいろな掘り出し物が見つかる「たのしい」マーケットで、通常よりも「おやすい」お買い物ができ、そして社会・地球みんなに「やさしい」場所を目指しています。

またブランドリニューアルを機に、たのしく・やさしく・おやすく、フードロス削減の環を広げていくために、「Kuradashi」オリジナルキャラクター「フー」と「ドロス」が誕生するほか、「Kuradashi」アプリ版のリリースも予定しております。

Character

フー (foo)

みんなに優しいフーは、食べることが何より大好き。
「ふう～もったいないなあ」が口ぐせで、
無邪気に、時々辛くなってしまふことも。(本人は自覚なし)
ドロスと出会い、フードロスのお勉強中。



ドロス (dloss)

人々の生活の中で捨てられる食材が、変化しておぼけに。
ふわふわ漂いながら、もったいない存在を教えてくれる、
令和版もったいないおぼけ。フーとは仲良し。

今後もクラダシは、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」を通じて、楽しみながら気軽にフードロス削減・社会貢献ができる仕組み作りを進めるとともに、ソーシャルグッドな世界の実現に向けて邁進してまいります。



■クラダシ代表 関藤竜也のコメント

国内消費食料の約6割を輸入しているにもかかわらず、世界有数のフードロス大国である日本。フードロスから排出される温室効果ガスの量は実に8%強にも至ります。地球温暖化による気候変動は、熱波、洪水、干ばつ、水不足など陸上や海の生態系への影響を及ぼしています。更に、新型コロナの影響、長引くウクライナ問題などによりフードサプライチェーンが寸断され、フードシステムが極めて不安定な時代に入っています。「2030年までにフードロス半減」を目指すには、さらに多くの方々とともにこの問題に取り組む必要があります。このたびのブランドリニューアルを通じて、誰ひとり取り残さないことを誓うSDGsの目標達成に向け、クラダシは誰もがより気軽に参加できるソーシャルグッドマーケットを目指します。

■ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」について

Kuradashiは、楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケットです。フードロス削減を目指し、まだ食べられるにも関わらず捨てられてしまう可能性のある商品をおトクに販売しています。さらに、売上の一部を環境保護・災害支援などに取り組む様々な社会貢献活動団体に寄付し、SDGs17の項目を横断して支援しています。楽しくおトクなお買い物が、社会に良いことに繋がる。そんな、全く新しいソーシャルグッドマーケットを創出しています。2022年6月時点で利用者数は35万人、パートナー企業数は990社を突破しました。

URL: <https://www.kuradashi.jp/>

■株式会社クラダシについて

代表者氏名: 関藤竜也

設立: 2014年7月

本社所在地: 〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

URL: <https://corp.kuradashi.jp/>

【サービス紹介】

- ・ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」: <https://www.kuradashi.jp/>
- ・クラダシが自社で運営する「クラダシ基金」: <https://www.kuradashi.jp/fund>

【受賞歴】(一部抜粋)

2018年

- ・環境省主催「第6回グッドライフアワード」環境大臣賞

2020年

- ・第3回「日本サービス大賞」農林水産大臣賞
- ・令和2年度「気候変動アクション環境大臣表彰」
- ・第21回「グリーン購入大賞」農林水産大臣賞
- ・「食品ロス削減推進大賞」消費者庁長官賞

2021年

- ・「EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2021 ジャパン」関東地区代表選出
- ・「令和3年度消費者志向経営優良事例表彰」消費者庁長官表彰(特別枠)

2022年

- ・「第6回食育活動表彰」消費・安全局長賞

【2022年3月末現在の主な累計実績】

・フードロス削減数:9,889トン・経済効果:48億1100万円

・CO2削減数:26,212t-CO2・寄付総額:80,195,799円

※2022年7月より環境省 実証実験「令和3年度デジタル技術を活用した脱炭素型2Rビジネス構築等促進に関する実証・検証委託業務報告書」を基にクラダシ試算

「Kuradashi」、「1.5次流通」、「もったいないを価値へ」は株式会社クラダシの登録商標です。「Kuradashi」ロゴ、「ソーシャルグッドマーケット」は商標登録出願中です。